

いいまち

議会だより

2023年2月15日

第101号

発行：長野県飯島町議会

100号突破記念特集 第2回

いいままちの次代を担う 若者インタビュー

30年後は、私が盛り上げます! p2~3



議会HPはこちらから
YouTubeでも配信中

写真／議会広報委員会

おにはそと! (2月3日 飯島保育園節分会)

30年後は、私が盛り上げます!

未来の地域・飯島町を中学生はどう考えるか、インタビューを行いました。

飯島町の未来



- 今よりもっと人口が減ってると思う。今から対策を!
- 人口減少は仕方ない。無理に増やすのではなく沿った生活を。
- 子供は減ってると思うから学校の空き教室などが増えてくると思う。
だからそこを使って地域の人に懐かしの体験授業とか給食を食べてもらうイベントがあっても面白そう。机とか椅子も何か再利用できれば、..



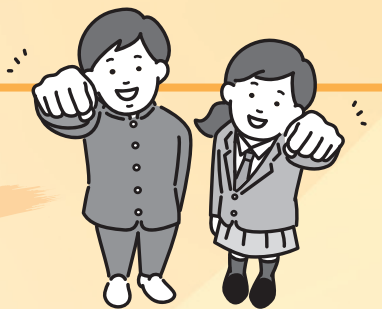
今後の飯島町にどうなってほしい?

- 中学校(学校)に人が行く(生徒も地域の人も)活気のある学校であってほしい。
- もっと人口が減ってると思う。今後はもう少し空き地を活用してほしい。
「遊べる場所」を作ってほしい、遊具やスケボーパークなど集まれる場所があると良いと思う。
- 「越百の水」は魅力だ! 飯島の魅力を継続してほしい。
県外・都会の人にも魅力をもっとPRしていく必要があると思う。
- 与田切公園のスケボーパーク、柏木スポーツパーク。スポーツのまちで予約殺到!
町外・県外から人が押し寄せる場所になってほしい。
一度来てもらえると飯島の魅力を知ってもらえると思う。
- 『30年後、私が盛り上げます!』

町の大きいなる魅力の1つ



いいじままちの次代を担う 若者インタビュー



千人塚公園

飯島の魅力

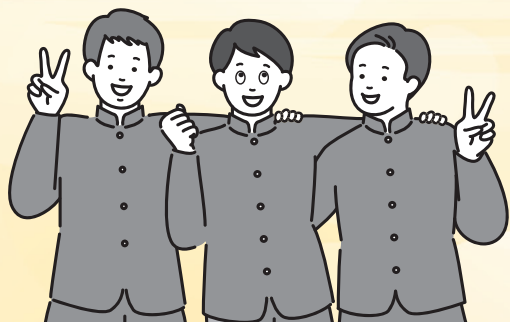
- みんな優しい！ すれ違ったら挨拶してくれる！
- 水、山、町長（ドッカーン）
- 水、人、食べ物、山

四季を通じて楽しめるよ！



その他、意見 どんどん言ってください（^^）

- 今のラブリーフェスタなどの町内行事を長く継続して欲しい。
- ふるさと納税が全国に広がって、海に面していたり、有名な特産品がある市町村が力を伸ばす中で、逆に飯島町は厳しくなり、足りない分の税金は、町民がそれより多く収める、町も町民も生活が苦しくなる。そんな未来が中学生ながら少し見えてしまいます。そのために長いスパンで見て、今は厳しくても、何年かすれば盛り上がる町にして欲しいです。それはふるさと納税だけでなく、観光地や、特産品を作ることだと思います。時間とお金はかかるとは思うのですが、今それをしないと30年後飯島町は残っていられるでしょうか。たかが中学生の浅はかな考えかもですが、少し考えていただけると嬉しいです。
- 飯島町は魅力がいっぱい。もっとPRして知ってもらわないともったいない。
- ガートレールが古くなって傾くなど、川沿いに危ないところが見られるので直してほしい！



未来にさらなる期待！

与田切公園

おじゃまします! 議員訪問

赤坂 7月20日

- ・自治会脱会が出ている。災害時の対応を。
- ・ゴミ収集記名を番号で。
- ・災害時協定の事業所が住民に知らされていない。
- ・大型店誘致は、トレーラーハウス、ふれあいマップは。

柏木 7月21日

- ・農道の清掃や草刈りなど重荷。
- ・道路の赤い番号は道路整備か。
- ・大手スーパーが欲しい。
- ・4区の個性を生かしたまちづくりを。

新田 7月22日

- ・新型コロナワクチン接種に町は融通が利かない。
- ・コロナ情報を議員も分担し適時に周知を。
- ・コロナ対策反対議員がいるが、地域の状況把握を。

美澤 7月26日

- ・ハザードマップで表示するだけでなく、根本対策を。郷沢川の危険性・早期改修を。
- ・具体的な人口増対策を。トレーラーハウスの懸念。
- ・広域合併の議論を始めるべきだ。

豊岡 7月28日

- ・竹藪や耕作放棄地の管理を町も積極的に。
- ・災害時1次避難所が現実にそぐわない。個人情報ネックで、命の危機に対応できない。
- ・移住政策に併せて、今住んでいる人も大事に。
- ・第一横道線は通学路でもあり早期改良を。

南割 8月20日

- ・南田切線に街灯がすくない。隣接する自治会と折半しては。
- ・体育館の屋根がさびている。施設利用のPR不足がある。
- ・トレーラーハウスのPR不足。

鳥居原 8月24日

- ・伊南バイパス4車線化はいつか。
- ・防草シートがボロボロになり風に飛ばされている。
- ・景観条例が発展を阻害している。
- ・急傾斜地の除草を国で。
- ・用水路が老朽化している。
- ・買い物をするところが少ない。

上ノ原 8月25日

- ・リフォーム補助金など効果は。
- ・公園に遊具がない。
- ・広域農道西に歩道が必要だ。
- ・大きな商業施設が欲しい。
- ・選果場の跡地利用は。
- ・石曽根造成地は。
- ・議員定数削減の検討は。

高遠原 8月27日

- ・ハザードマップ危険箇所への支援体制はあるか。
- ・災害備蓄品の水食料が補助対象外だが、見直しを。
- ・急傾斜地の除草や河川法面も助成を。
- ・高齢者の交通手段の確保を。住民の助け合いも。
- ・企業誘致失敗の反省と対策を。

南街道 8月28日

- ・農振除外申請書類に不備がある。適正化を。
- ・ホームページの更新が遅い。不備の改善も。
- ・七久保診療所の再開を。・いいちゃんバスの改善を。
- ・自治会未加入者の課題が多い。
- ・自治会運営に配慮を。・空き家対策。

荒田 9月21日

- ・地元負担を70%補助から100%に。
- ・空家周辺除草は町で。余った復興券の町外者へ再募集するのは変では。
- ・教育や移住情報はネット活用を。
- ・上下水道が高い。
- ・議員報酬の年齢差額制を。

北街道 9月22日

- ・柏木運動整備の町負担は。
- ・自治会長の負担軽減を。
- ・上片桐地区の県道整備を。
- ・一般質問の内容全部を議会だよりに載せて欲しい。
- ・南箕輪村は人口が増えている。町は増えていない。心配だ。

中町 9月27日

- ・国道にくぼみがあり対応は。
- ・国道沿蓋付側溝の土砂対策を。
- ・資源ごみ回収場所を複数に。
- ・登山道整備はプロに委託を。山観光は町の宝だ。播鉢窪小屋再建。
- ・与田切川の橋の保護の為、流木止めが必要だ。

本郷第三 10月26日

- ・本郷のプール埋立の早期完了を。島河原のリニア残土埋立の進捗は。
- ・防犯灯が少ない。補助の拡大を。
- ・第一横道線の早期改良。地元負担の考え方の見直しを。
- ・ふるさと農道に横断歩道を。
- ・消火栓管理は。・6次総の地区別計画はどうなった。

*新型コロナ感染症に留意しながら、開催をお願いしてきました。これからご要望にお応えします。2回目開催のご要望も頂く自治会もあり、喜んでお伺いします。

身を以って知った感染対策

議員新型コロナウイルス 感染調査報告

議員新型コロナウイルス感染調査委員会

委員長／宮脇 寛行 副委員長／浜田 稔

委員／久保島 巖 片桐 剛 坂井 活広 伊藤 秀明

【委員会設置と目的・構成】

飯島町議会議員7名と副町長が、2022年11月25日から29日の間に新型コロナ感染症陽性と判明し、12月2日に招集された定例会が流会になった。町政に深刻な影響を生じたことから、12月13日の議会全員協議会で調査委員会の設置が決定され、再発防止のために感染の経過と背景を調査し、問題点と今後の対応策を議会全員協議会に報告・提言することとなった。

副議長を委員長とし、議会運営・議会広報の各委員長、医療上の理由や個人的都合で懇談会を欠席した議員など6名により委員会が構成された。

調査委員会は12月13日(第1回)、12月20日(第2回)、1月6日(第3回)会議を開催した。

また、下記アンケート結果と現地調査の内容に関して正副委員長間でメールなどで協議を重ねた。

【調査対象と調査対象期間】

上記発症者が11月24日夕刻に開催された慰労会の参加者全員であったことから、慰労会の席で集団感染が生じたことは疑う余地がない*。そこで、以下の調査を行った。

1) 参加者に対するアンケート調査(不参加の議員は任意調査)

12月21日送付 12月26日回収

- ・家族以外と1時間を超える接触の記録(固有名詞は不要)
- ・議員としての危機管理・町内

の反応・思いなど(記載は任意)

2) 慰労会場の現場調査 12月21日

なお、調査対象は[資料1]に示す理由から11月19日～12月9日の21日間とした。

*注 当時の町内感染率から見て、慰労会への参加者8人が別々の所で感染した確率はゼロに近い。

【調査結果】

以下の点を報告する

1. 慰労会の開催判断
2. 感染経過とその後の対応
3. 集団感染の原因推定
4. 問題点
5. 今後の対応

1. 慰労会の開催判断

中部伊那議員研修会*が11月24日に飯島町で開催され、当町議会からは2名が意見発表を行った。

11月18日の議会全員協議会で、一議員から意見発表者への慰労会開催の提案があり、議長が全議員に意向を尋ねた所、個人的な事情での欠席表明が数人からあったものの、反対者は無かった。

事後のアンケート調査の中で、議員からは「県内の感染が高止まりしている時期であり、自分が欠席表明するだけでなく開催にも反対すべきだった。」等の反省が寄せられた。

*注 飯島町・中川村・松川町・大鹿村の4町村議会が地域の課題を研究発表し、合意された事項を県知事に提言する研修会。

2. 感染経過とその後の対応

11月24日(木)

慰労会当日：個人差はあるものの、議員各自が手指消毒や会合に先立っての抗原検査などを日頃から行っており、慰労会以前に議員の感染を示唆する事柄は報告されていない。

発症・陽性判明は以下の通り。

11/24を感染⑩日として陽性判明日を識別記号とする。

11/25(金) 1人陽性

以後①と記す

11/27(日) 2人陽性 ③

11/28(月) 3人陽性 ④

11/29(火) 2人陽性 ⑤

結局、慰労会翌日からの5日間で参加者8名全員が陽性判定された。

さらに、無症状で検査前の議員と濃厚接触した町民や家族、20人が2次感染した。

特記事項

- ・11/25(金) 感染発生の第一報を受け議長が検査を受けようとしたが、「症状が無ければ自分の経過観察で良い」という指導があり中止した。しかし「濃厚接触者は5日間外出自粛」という厚労省のガイドラインは伝えられず、自身も認識もしていなかった。
- ・11/28(月) 陽性者が4人になった段階で「慰労会参加者全員に高感度のPCR検査をすべき」との申し入れが一議員からあったが、対応はなされなかった。
- ・陽性判明者の行動にも問題が

あった。

多くは家庭内隔離生活を維持していたが、下記厚労省通達の但し書き*に沿わない行動も見られ、一議員からの指摘で12月5日に議会事務局から通達内容が全議員に通知された。

*注 厚労省は2022年9月7日に療養者の解除を従来の10日から7日に緩和した。ただしその前提条件として「自身による検温、高齢者等重症化リスクのある方との接触や感染リスクの高い行動を控えていただく等自主的な感染予防行動の徹底をお願いする」と強調していた。

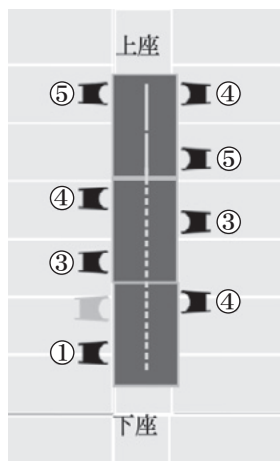


図1：当日の座席配置

番号は11/24を①日とする出席者の陽性判明日。青線はアクリル板、青点線は途中で外されたアクリル板。



図2：下座側から撮影した懇親会場
左手前から二つ目の椅子は空席であった。

3. 集団感染の原因推定

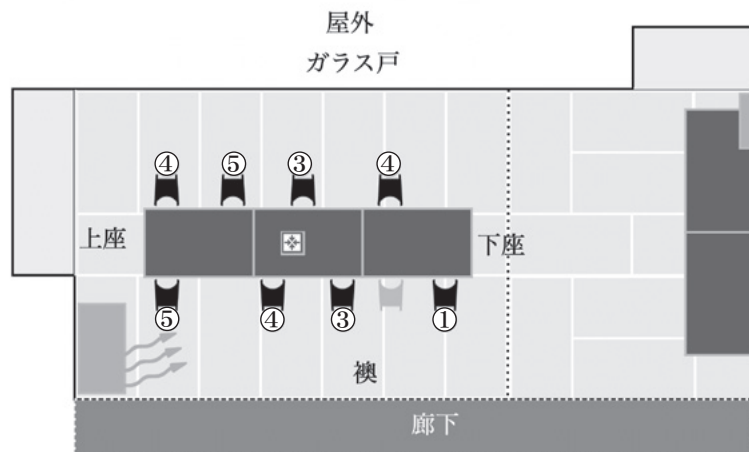
慰労会場

- ・慰労会は約30畳の広い和室で、中央をアクリル板6枚で仕切ったテーブル3卓で催された。
- ・会場での参加者の位置を図と写真で示す。
- ・参加者は1m以上の距離を置いて着席した。○は陽性確認日（前ページ2.に示す記号）。
- ・中央卓の天井には換気扇が空気を室外に排気していた。
- ・暖房は上座後の天井吊りの大型エアコンによる温風。

原因推定

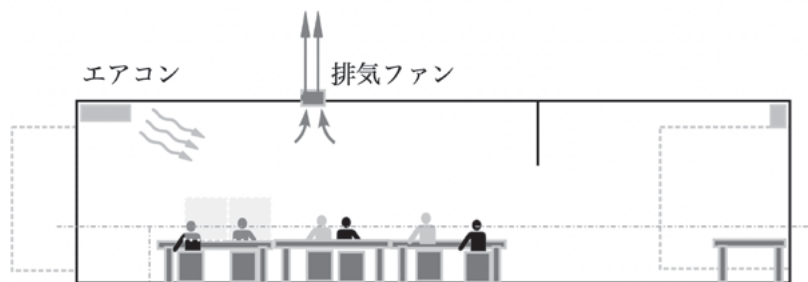
- ・陽性判明日から①がスプレッダー（感染源）と思われる。
- ・暖風が上座側から吹き、アクリルパネルもあることから、上座側の感染は考え難い。

- ・部屋は十分広く、排気ファンも室内の空気を1時間ほどで入れ換えると見積もられた。
- ・全員が感染に至った理由を探るため、気流シミュレーションを試みた。
- ・その結果、エアコンの暖気が室内を回流する様子が見いだされた。
- ・感染源からの飛沫では無く、水分を失い浮遊する感染核での空気感染の可能性がある。
- ・2020年に広州市のレストランで生じた事象を想起させる[資料3]。
- ・平面図上部のガラス戸を開け、廊下から屋外への換気を時々行うことで、感染を抑えられた可能性がある。



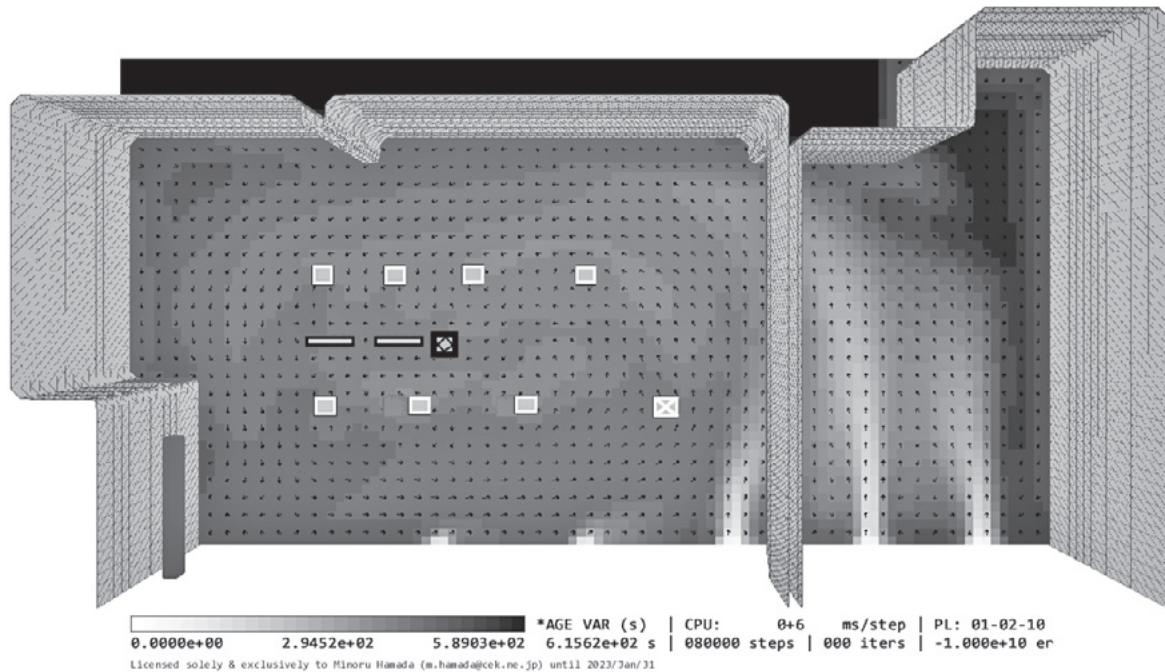
平面図

偶然かもしれないが、上座側の陽性判明は4～5日目と遅い。



立面図

排気ファンで空気感染を免れているように見える。しかし…



シミュレーション結果

高さ1m（顔の位置）での気流。排気ファンが吸い出した分の空気は襖の間から供給されるとした。Age分布は空気の新鮮さを表し、白が新鮮、黒が滞留を示す。天井排気で座席周辺の空気は比較的新鮮だが、エアコンからの温風が室内を回流している。条件の詳細は「資料2」。

4. 問題点

1. 慰労会開催の意思決定に甘さがあった。
 - ・県内で感染が急増後、感染率が増減する不安定な状況への認識不足があった。
 - ・一週間後に定例会が招集され、補正予算を始め重要案件を審議することへのリスクが正面から議論されなかった。
 - ・議会全員協議会で全議員に開催の賛否を諮ったものの、任意参加であることが意思決定を上滑りさせる一因となった。
2. 慰労会そのものは概ね節度を保って行われた。しかし
 - ・法令やガイドラインの確認をせず
 - ・陽性者が相次ぐ中での行動や、療養解除のルール^{*1}への認識不足があり

- ・確認できているだけでも町民や家族に20名の2次感染を引き起こし
- ・町民が、行動自粛中の議員と接触し、感染リスクを感じて自らPCR検査を行うなどの事態を引き起こした。

町の立法府である議会の議員こそが、誰にもまして国や県の法令や諸ルール^{*1}の研鑽を積み、遵守すべきであった。

5. 今後の対応

以上の結果に基づき、調査委員会は次の事項を議会全員協議会に提言する。

1. セミナーや勉強会で、国・県・町の最新の感染症対応諸ルール^{*1}を身に付けること。
2. その結果を議会BCP（事業継続計画＝リスクマネジメント）に盛り込むこと。

3. 議会全員協議会のオンライン開催条例を制定すること。
4. なお第1回会合では流会を避ける議会運営ルール制定の必要性を認識していたが、調査中に国が地方自治法の一部を改正^{*2}した結果、この課題は解消した。

*：注1 厚労省の通達、長野県新型コロナウイルス感染症対策 総合サイト など

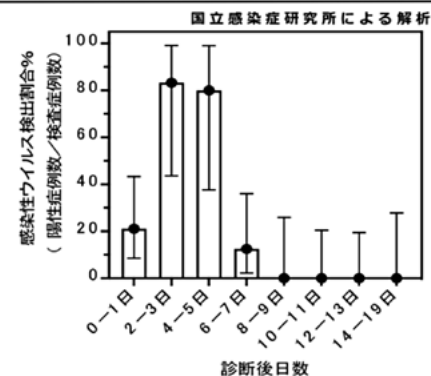
*：注2 R4.12.16公布 地方自治法一部改正法「会議を開くことが災害その他やむを得ない事由により困難であると認めるときは開会の日の変更をすることができる。」（この項は公布日から発効）

[資料1]

調査期間を「慰労会の5日前から」とした理由

- ・慰労会前の感染歴の有無を確認する。(オミクロン株BA.5の感染から発症までの潜伏期間は最短で0.67日、平均2.4日といわれている。出典：NHK首都圏ナビ 2022.7.30)
- ・濃厚接触がありながら無症状感染であった可能性の確認。(厚労省資料によれば、無症状陽性者は診断後5日間ほどウイルス排出が多い：右図) 出典：2022.9.7厚労省第99回アドバイザリーボードが療養期間短縮を提言した際の資料

陽性者(無症状)におけるウイルス排出の推移



[資料2]

シミュレーション条件

- ・シミュレータ Flowsquare+ PRO (大学の研究等でも使われている)
- ・実行環境 HP社 OMEN 25L / Core i7-12700F + NVIDIA GeForce RTX™ 3060 OS / Windows11
- ・設定条件 室温25℃ 体温36℃
換気扇 30cm角 風速2.5m/s
エアコン 排気口1.2㎡ 風速2.5m/s
メッシュ 10cm シミュレーション 600秒(10分) 相当
- ・備考：古い設備が多くて仕様がわからず、また当日の状況を再現できるデータも不足していることから、シミュレーション結果の精度は高くない。しかし空気感染を生じた可能性は認められた。

元より議会に感染症の専門家がいるわけでは無く、推定できるのはここまでである。

詳細な原因究明には国家レベルの高度な専門性と、監視カメラの記録などが必要なことを、ニュージーランドの感染調査事例が示している。

「飛行機内・ホテル廊下で感染連鎖、わずか85分の国内線でも：NZ調査」

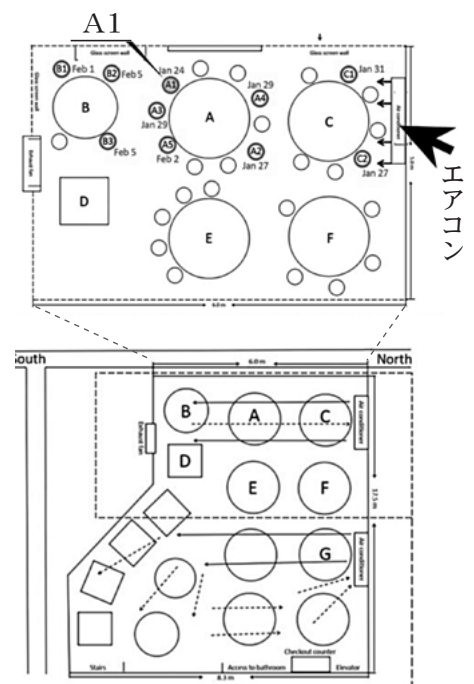
https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2021/03/85nz_1.php

[資料3]

新型コロナ流行初期の2020年1月に中国広州市のレストランで発生した集団感染

エアコンを介した空気循環による感染の可能性が注目され、本件を扱った論文や書籍がある。

A1が感染源でエアコンの上流側にも感染拡大した。○の10人以上に店内から感染者は出なかった。



5階建てビルの3階で窓は無い。
同フロアには83人の客がいたという。

町民の為の公園を

12月2日開会予定の12月定例会は、招集日に8人の欠席者（コロナ感染7人・自己都合1人）があり、流会となった。補正予算など重要案件があるため、WEB会議で議会運営委員会が開催され、12月9日から20日までの12月臨時会を決定した。

*この時点の法令では、定例会の日程変更はできないものでしたが、12月16日総務省令で、招集者により日程変更が可能になっている。

人事案件

- 固定資産税評価委員 みやした よしや 宮下好矢氏の再任
- 教育委員 たけうちえいいち 竹内榮一氏 新任

条例改正

- 一般職員の給与改定
人事院勧告によるもの
- 育児休業の改正
非常勤職員も可能に
- 税条例の改正
省令改正に対応

指定管理者の指定

- 千人塚公園・B&G艇庫
㈱紡縁社 可決
- 与田切公園
㈱伊那リゾート

事業調査の2常任委員会合同委員会を開催し（10頁参照）最終日に討論採決。

討論

反対 大きな業者が選ばれる評価表になっている。

賛成 審査委員がしっかり審査した結果であり、信頼できる。

賛成8：反対3で可決

補正予算

従来は予算審査を特別委員会にて行ってきたが、今回から審査ではなく「事務事業調査」を



思いは同じ、みんなの公園に（Google マップから）

2常任委員会で調査。その結果を共有し、最終日に本会議で討論採決する形式に変更した。

本会議の形骸化をなくす目的がある。

活発に議論を交わす本会議になった。

一般会計（第6号）

- ・債務負担行為 防災無線操作卓の更新 5900万円
- ・飯島保育園駐車場 664万円
- ・朝待ち排水路補修 4000万円
- ・営業力向上支援金 600万円
- ・道路維持費 1540万円

国民健康保険特別会計（第2号）

- ・療養給付費 3016万円
- 後期高齢者医療特別会計（第2号）
- ・連合納付金減額 ▲317万円
- 介護保険特別会計（第2号）
- ・生活支援サービス 62万円

水道事業会計（第2号）

- ・浄水場修繕 315万円

下水道事業会計（第2号）

- ・公共樹増設 137万円
- ・動力費 520万円

一般会計（第7号）

- ・特別職の給与改訂 283万円

請願陳情

採択すべきもの

- ・安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善

全会一致

- ・肥料高騰対策実施

全会一致

- ・食の安全を守るため、小学校にゲノム編集トマト苗を受け取らないこと

反対1：賛成10

意見書発議

- ・安心・安全の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を

全会一致

- ・肥料高騰対策を踏まえた支援の拡充を

全会一致

公平な審査だったか

「与田切公園指定管理者の指定」

答弁者：地域創造課長

選定委員会

問 候補選定委員が変更になっているが。

答 どの先生にお願いするかは、町の考え方。適任者と判断した。

問 適任者の基準は。

答 地元に関係のない第三者の考え方で審査をしてもらう人1人は必要と考えた。

問 観光戦略会議*2のメンバーを1人ではなく、最低2人は必要だと考えるが。

答 次回に検討する。

問 与田切公園の使い方が、観光戦略会議に諮られたのは、ごく直近だ。1回の打ち合わせですぐ決まるという非常に荒っぽいやり方だった。

観光戦略会議のメンバーの中に今回の応募者がいる。観光戦略会議に絡んでいる方々が選定委員会に入ることは著しく不公平になるのではと感じる。なぜこの人たちを外さなかったのか。

答 戦略会議報告書の内容は、町民の皆さんの憩いの場所になることが一番。今回の入札に大きな影響はない。

問 なおさら、最初からメンバーは外すべきではないか。なぜ考えなかったのか。

答 戦略会議の前副会長が、1人入っているのはどうかという意見かと思うが、1人は入っていた方が良いと判断し入れた。

問 選考委員の中に教育関係者が入っているが、その趣旨は。

答 教育委員としてというよりも、女性代表でお願いした。

評価方法

問 評価項目に町民のための項目が1つもない。得点の差がついたのは、経営効率が一番大きな要因だった。配点に疑問を感じるが。

答 町民のためという目的を認識し、3社それぞれに申請書を作って提案してきている。前回と同じ評価項目基準であり、点数配分の変更はない。適正な評価で審査してもらったと判断している。

問 今までやってきてくれた事業者の評価は、大きな評価点を与えるべきだ。減点ができることにしたのは、どういう意味なのか。

答 2年間一生懸命やってきていただいたというものを評価するもの。評価員の中で、しっかり判断してもらおうということで、プラスマイナスできる制度設計とした。

運営方針

問 LINE・SNSを連動させる与田切公園の公式ホームページは存在していないのか。

答 ホームページはキャンプ中心が、立ち上がっている。

問 契約期間が2年になっているが、なぜか。

答 今回2年にした理由は、広域農道から屋外ステージまでの間を大幅にリニューアルする方針がある。

新年度予算にて、しっかり計画を立て整備をしていきたい。

問 公園の位置付けからすると、町民の考え方・希望や特に今使っている方たちの考え方が重要だ。整備計画をできるだけ早く示す必要がある。

答 利用者や関係団体などにアンケートなども行い、意見を聞き、より良いものにしたい。

*1 事業調査合同委員会：総務産業委員会と社会文教委員会が合同で、同一議案の調査研究する委員会。

*2 観光戦略会議：町から委任された有識者などの委員で、町の観光方針を立てる会議。



町民のための公園に

行政無線操作卓は高くないか

事業調査

一般会計補正予算（第6号）

主 な 質 議

◆総務課

問 債務負担行為の同報系行政無線操作卓等改修業務限度額5,900万円の金額が高い。特注なのか、汎用なのか、費用対効果にも疑問あり。更なる検討を要する。

答 町にあった仕様でセッティングの為特注となる。機能向上させながら金額を抑えたい。



価格の根拠は？

問 空調機器更新工事管理業務ダクト空調か。感染対策は。

答 当初寒冷地仕様でなかった。空気感染対策はしていない。

◆企画政策課

問 今回の一般財源の繰入金補正額3,500万円の内容についての主な理由は。

答 農業用水・構造物補修等大きな金額の一般財源繰入に充てるもの。電気代高騰、人件費増、地元要望に加味したもの。

◆産業振興課

問 農地整備事業 委託料500万円、工事請負費3,500万円の内容は。

答 アグリネイチャー下から与田切への水路の改修工事。漏水

を確認。コルゲート管にて約200m土砂吐け目的。

問 商工業振興費 営業力向上600万円の金額根拠は。

答 73件受付、63件決定済み、200万円10件が待ち。

◆建設水道課

問 社会資本整備総合交付金事業 補償・補填・賠償1,000万円の補償内容は。

答 高尾本線の墓地の移転補償。58霊35石の西側への移転費用。

問 町営住宅管理費56万円の場所と内容は。

答 電気料は上通り・グリーンリーフ。修繕は北梅戸トイレ4件の修繕。給油器修繕はグリーンリーフとグリーンハート。

◆地域創造課

問 協働の街づくり推進費30万円の内容は。

答 赤坂グリーンヒルの自主防災。ノーパンク式リヤカーとポータル蓄電池購入。

問 飯島流ワーケーション事業 企業へのアプローチの為の出張は、本来推進協議会が行くべきではないか。

答 推進協議会で検討します。

水道事業会計補正予算(第2号)

主 な 質 議

問 修繕費315万円、他の箇所は大丈夫か。

答 結露等発生し傷んでいる。

雨漏りも進んでいる。雨漏り屋根のクラックは職員が補修しているが、鉄板内まではわからない。専門家の見積りによるもので足りると考える。

下水道事業会計補正予算(第2号)

主 な 質 議

問 動力費520万円今後も増える可能性があるのか。

答 今後も見込んではいないが、状況によりわからない。予算ベースで1.4倍。

問 電気料の年間使用料は。

答 令和3年度電気代は1073万円。今年前半の電気料は706万円と1.4倍になっている。

陳 情

採択すべきもの

肥料高騰対策実施を

出席参考人：上伊那農民組合代表
たけがみかずひこ
竹上一彦氏

質 議

問 町への要望なのか。町はやっているが。

答 町でやっているならよいが、それより増してお願いできるとよい。

討 論

賛成 農業は町の基幹産業。離農者を出さず、新規就農者が増えるよう、町は緊急対策に加え、さらに手厚い対策を求めて賛成。

賛成5 反対0

※意見書を国に提出

進む病気の早期発見

事業調査

一般会計補正予算（第6号）

◆住民税務課

問 マイナポイントの効果により取得者が増えたか。

答 10月270件、11月580件。

◆健康福祉課

問 コロナ感染症見舞金の内容と申請状況は。

答 個人事業主へ1日5000円で最大14日、4名分を計上。令和4年で2名。

問 ワクチン接種事業委託料増額はなにか。

答 文化館周辺道路の除雪費。

問 ワクチン副反応者への対応は。

答 医師看護師とのミーティングをし、万全を期している。経過観察の為のベッド・点滴スタンド・キャスターなどを準備。

問 在宅サービスのやむを得ない事情とは。

答 高齢者虐待があり、家族と

の引き離しが必要とされる時など。

問 社協工事委託料は。

答 ボイラー室機器の修繕71万円、水道の漏水調査74万円など。

問 石楠花園の玄関の修繕が高額だ。建物自体の現状はどうか。

答 自動ドアの入れ替え。築30年で、計画的に修繕している。

問 福祉医療費835万円の内訳は。

答 受診者が1.1倍に増えた。

◆教育委員会

問 中学校教育振興費はなにか。

答 垂直飛び測定器購入。

問 飯小と飯中の修繕費は。

答 消防設備・体育設備修繕。

問 飯中の楽器運搬費は。

答 千葉県での全国大会と年明けの岡谷市での大会参加の為。

問 学童クラブ現状と増額理由は。

答 飯小80人を5人体制、七小

30人を3人体制。長期休みに利用者が増えているため。

問 給食センター光熱費増は。

答 電気料値上げ、オール電化の影響。

問 廃油処理費増は。

答 町内業者で、月90Lを処理。

問 廃油ストーブ利用者に呼びかけては。

答 検討をする。

国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

問 がん検診の状況は。

答 前年比1.12倍と検診は伸びている。

問 病気の早期発見が増えた背景は。

答 県ワーキンググループに派遣し、保健指導に力を入れている。

後期高齢者特別会計補正予算（第2号）

問 後期高齢者医療費の内容は。

答 体組計1台の購入。

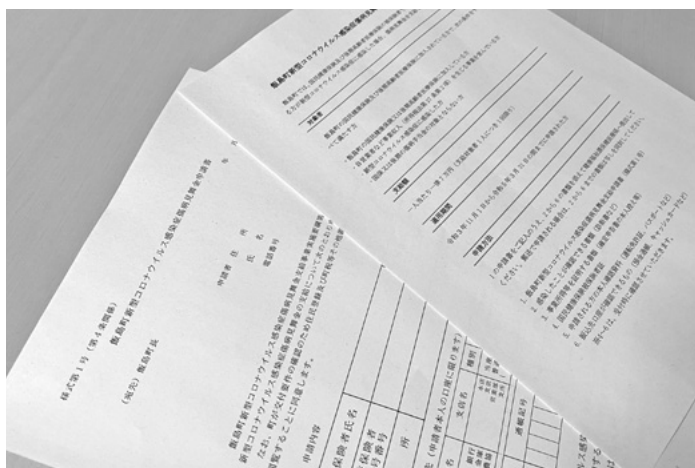
介護保険会計補正予算（第2号）

問 介護予防の現状は。

答 マネージャーが8名で訪問124件。ケアプラン作成が20～30件で費用が加算されている。

問 町内の事務所でコロナの影響はないか。

答 利用者が減ってはいるが、大きな影響はないと聞いている。



どこにもない町独自の政策（コロナ感染事業者支援）

請願・陳情審査

採択すべきもの

安心・安全の医療・介護実現のための人員増と処遇改善を。

提出者：県医療労働組合連合会
近藤健氏

質 議

問 看護師配置の設置基準とは。

答 現在は患者7人から10人に看護師1人。改善を求める。

問 始業前の時間外労働とは何か、また無給か。

答 主に患者の情報収集や看護

記録の作業。残業申請しないことが多い。有休も取れない。

討 論

賛成

・人員確保のため、国に改善を求める必要がある。

・始業前労働のあり方に対して、組合としても頑張っている。

賛成5 反対0

採択すべきもの

食の安全を守るため、小学校にてゲノム編集トマト苗を受け取らないことを求める。

提出者：紫芝真友美氏
紹介者：坂本紀子議員

質 議

問 厚生労働省が安全性に問題なしとの見解を出したが。

答 自然界ではありえないことがリスクだ。

討 論

賛成

・安全性が分らず、自然界であり得ない物の配布は心配。

・厚生省の見解もあるが、抽象的なリスクは理解する。

賛成5 反対0

議会運営委員会

議場の国旗掲揚は見送り

議場に国旗・町旗の掲揚を検討

今年度の検討課題としていた「議場に国旗・町旗の掲揚」の議員提案を調査検討してきた。

県内の市議会では半数以上が国旗・市旗の掲揚をしている。しかし、町村議会では50議会中3議会だけが掲揚している。
(町村議会アンケート回答50/57)

討 論 採 決

賛成 特別な事ではない。日本人として国旗を掲げるべき。

反対 多くの町村で掲揚されていないということは、次期尚早なのではないか。

否決すべきもの

賛成2 反対2

同数のため、委員長決済となり、否決すべきものと決定した。



賛否が分かれる議場国旗

自治会未加入の意見も聞きたい

今年度全自治会を対象に議会懇談会を開催してきた。コロナ

禍で開催が難しいとの判断の自治会もあったが、多くの自治会で実施され、貴重な意見を聴取できた。

自治会未加入者が現在500世帯に及んでいることを考えると、すべての町民から意見を聞けないことが、問題視された。

そこで、未加入者の世帯に「懇談会」を設営したら、参加いただけるか「ハガキアンケート」を出すことを決定した。

少数でもそのような希望があれば、懇談会を開くことにしている。

自治会未加入者問題解決の糸口が見つかることを期待したい。

公開します〔12月臨時会 審議議案と議員の賛否〕

上程議案・概要・結果 賛成：○ 不賛成：×	結 果	浜 田 稔	久 保 島 巖	片 桐 剛	吉 川 順 平	坂 本 紀 子	星 野 晃 伸	三 浦 寿 美 子	堀 内 学	坂 井 活 広	伊 藤 秀 明	宮 脇 寛 行	折 山 誠	参 照 ペ ー ジ
○… 賛成多数で原案を可決・認定・採択 ×… 賛成少数で原案を否決・不認定・不採択 △… 原案に対する修正案を賛成多数で可決・認定・採択														
人事案件 注														
固定資産評価委員の選任 宮下好矢（みやしたよしや）氏の選任同意（再任）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
教育委員会委員の任命 竹内榮一（たけうちえいいち）氏の任命同意（新任）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
条例の一部改正														
一般職の職員の給与に関する条例 国の人事院勧告に沿って増額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
特別職等の給与に関する条例 国の人事院勧告に沿って増額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
職員の育児休業等に関する条例 国の法改正に準拠、育休の分割取得など条件拡大。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
税条例 省令改正に対応	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
令和4年度 補正予算														
令和4年度一般会計(第6号)1億1628万円 防災無線操作卓の債務負担・朝待ち排水路補修など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
令和4年度一般会計(第7号)238万円 特別職の給与改訂など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
令和4年度国民健康保険特会(第2号)3565万円 事業費の実績見込みに伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
令和4年度後期高齢者医療特会(第2号)▲321万円 事業費の実績見込みに伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
令和4年度介護保険特会(第2号)66万円 事業費の実績見込みに伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
令和4年度水道事業会計(第2号)433万円 修繕費の増加など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
令和4年度下水道事業会計(第2号)782万円 電気料金の増加など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
契約の締結など														
千人塚公園とB&G艇庫の管理者指定 (株)紡緑社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
与田切公園の管理者指定 (株)伊那リゾート	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○		9~10
町道路線の変更 昭和通り横道線（七久保）の区域変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
請願・陳情														
安全安心の医療・介護実現のための人員増と処遇改善を 看護師1人で7人から10人を見る。有休も取れない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
肥料高騰対策を踏まえた支援の拡充を 肥料高騰で離農も増え、町の基幹産業が衰退する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~11
小学校でゲノム編集トマト苗を受け取らないこと 食の安全が心配。欲しい人は個人の判断で。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9~13
意見書														
安全安心の医療・介護実現のための人員増と処遇改善を 看護師1人で7人から10人を見る。有休も取れない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9
肥料高騰対策を踏まえた支援の拡充を 肥料高騰でこのままでは新規就農が増えない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9

（注）議長は議事進行のため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」で表明。

町民目線より効率重視か

10月18日 協議会検討事項

1. 第4弾飯島町くらし復興券の検証

6月から9月までの間に利用されたくらし復興券が町のどの事業者に利用されたのかが報告書にまとめられた。

2. 旧統一教会と議員の関わりを確認

全国的に話題になっている旧統一教会と議員との関りをアンケートを取り公表する旨を決定。

10月27日 協議会検討事項

1. 特別委員会方式の改正

次回の定例会から予算審議を行う時に、予算特別委員会を設置せず、総務産業委員会・社会文教委員会がそれぞれ事業調査として活動をしていく方向へ改正する。

11月18日 協議会検討事項

1. 職員の育児休業等の制度改正

総務課長 育児休暇を取りやすいように改正するもの。

問 父と母両方が休むことができるのか。

答 重複取得は可能である。

問 改正前の取得状況は。

答 正規が1名で会計年度任用職員は0名。

2. 防災行政無線操作卓等改修

総務課長 操作卓老朽化の改修。音声読み上げ機能と聞き直し機能を追加。

問 電話応答できる数は。

答 4回線で検討。

問 CEKの無線で聞き直し機能は付けられないのか。

答 技術的に難しい。

問 聞き取れないという意見が多かったのか。

答 時々ある。検討したが他は良い策が無い。

3. 公園指定管理候補者

地域創造課長 千人塚公園管理を㈱紡縁社(再任)、与田切公園管理を㈱伊那リゾート(新規)を候補者に選定。

問 町内企業が要件に入っているのか。

答 要件にはしていない。選定委員会で話があったが変更していない。

問 現地説明会に来ていないのに選定されるのはおかしい。

答 現地説明会に出るかは業者の判断に任せている。

問 プレゼンの資料は公開しないのか。

答 情報公開条例で対応できるかを確認する。

※資料は後日議員に配布された。

4. 飯島保育園駐車場拡張

教育次長 以前から要望のあった駐車場の拡張をするために西側の農地を賃借する。

問 現在の駐車場が狭く危険である。回れるように繋げるのか。

答 現状の駐車場は変更しない。拡張する土地は段差があるため階段を設置するのみ。

問 せまい範囲にした理由は。

答 地権者1名分の土地のみを取得予定のため。



ようやく着工

12月20日 協議会検討事項

1. 町消防団詰所での発電機盗難被害のその後

総務課長 窃盗犯と示談をした。保険適用を受けている部分は示談金により返金を行う。

2. 産業廃棄物の新規処分場計画

住民税務課長 鳥居原の下水処理場の付近に計画をしている。

問 地元からの意見は。

答 概要を説明しているのみ。今後も説明会を行うが現状で意見は出ていない。

問 道路を拡張する場合の負担は業者が負うのか。

答 協議をしていく。

問 場所の選定理由は。

答 地質的に安定しており、周りの環境も考慮した。

町政を問う

5議員が質問

12月定例会が流会のため、「緊急質問」を議会承認後、「一般質問」と同等に実施しました。「一般質問」とは行財政にわたる議員主導による政策の議論です。

宮脇寛行

直接支払交付金

見直しの取り消しを

P16

浜田稔

コロナ第8波

感染状況を伝えるべきでは

P17

三浦寿美子

ベッド数46床減

地域医療支えられるのか

P17

坂井活広

奨学金

返還免除制度創設を

P18

坂本紀子

与田切公園の指定管理

管理者を変えた理由は

P18



◀◀ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



宮脇寛行

直接支払交付金

見直しの取り消しを

国の方針を変えられるよう努力する 町長

問 水田活用の直接支払交付金見直しに対する町の取り組みは。

町長 農業者に対して、大きな負担を強いるものと捉えている。地域農業の衰退が懸念される内容であり、引き続き関係自治体などと一緒に働きかけ、国の方針を変えられるよう努力する。

問 手助けが必要な農作業支援と農業ヒーリングを併せた事業は考えられないか。

産業振興課長 農業体験プログラムに「農家を助け草刈り体

験」メニューがあるが機械を使うため危険性もあり敬遠されている。小型のラジコン草刈り機を活用して小規模農家など、支援の具体化を検討している。



子どもでもできるラジコン草刈り機

飯島流ワーケーション事業

問 トレーラーハウス宿泊は、目標達成できるか。

地域創造課長 現在8割の達成状況で、年度内に目標達成を見込んでいる。

問 平日利用が少ないが、集客対策は有効であったか。

地域創造課長 首都圏や中京圏の企業訪問を行っているが、今までのところ利用拡大につながっていない。メディアに掲載したところ連泊の確保につながった事例もあり、有効性を確認している。



コロナ第8波

感染状況を伝えるべきでは

過大な危機感をあおるべきでは無い 町長

問 町内の年初からの月別の感染者数、重症者数、死者数、集団感染、後遺症の状況は。

町長 9月26日までの間408人、その後は圏域ごとの発表となり把握できない。

軽症・無症状で自宅療養が多いと思うが、確保病床使用率が60%を超え、インフルエンザとの同時流行が懸念される。

教育長 11月に急増。職員も含めて100名を超え、小中学校8学級・保育園1学級を閉鎖した。県からは20%で閉鎖の連絡

が来ているが、数値ではなく様子を見ながら、クラスターになる前の対応をしていきたい。

問 今年の死者数は3万人超で過去2年計の1.8万人を超えた。

議会も町に情報開示を求めた。

山梨県では村単位や年齢別の感染状況を毎日発表している。

長野県や飯島町は十分な情報提供をしていないのではないか。

町長 国・県の指導に従うだけで良いと考える。過分に危機感をあおることも気をつけなければ

ならない。

国もインフルエンザと同等に分類する動きがある。

飯島流ワーケーション

問 会計検査院の調査対応は。

町長 交付金7,580万円を充当。今後宿泊者数と農業体験者数を指標とすると報告した。

問 トレーラーハウスの利用状況は。

町長 4月29日オープンから11月末で空室率は92.9%、年度目標は91.2%。

コロナの影響で宿泊業の倒産も多い。ワーケーションはここ1～2年では無く、リニア開通時が主たるスケジュールなので短期的評価は勘弁頂きたい。

12月臨時会では議員5名が登壇し町政を質しました。



ベッド数46床減

地域医療支えられるのか

広域的視点で考えるべき 町長

問 駒ヶ根市の病院が入院を中止。46床が減った。町民への影響は。

町長 急性期の患者は減少、回復期は増加。慢性期は在宅や施設への移行が国の方針。上伊那圏域構想のベッド数はある。

問 国は在宅へと進めている。在宅医療の体制を整える必要があるが。

健康福祉課長 今後の状況を踏まえて医師の確保など取り組んでいきたい。

町長 地域圏の中で医療体制を

整えることが基本的な考え方。広域的視点で考えるべき。

国の介護保険見直し

問 国が検討している「サービス利用料2・3割負担対象拡大」「要介護1・2の保険外し」「ケアプラン有料化」などへの所見は。

健康福祉課長 改正の影響はあるが、制度維持の見直しには理解を。

「ケアプラン有料化」「要介

護1・2の保険外し」「補足給付見直し」は先送りの見通し。

物価高騰

「紙おむつ代支援」対象拡大を

問 町の家族介護用品購入補助事業の対象を拡大できないか。

健康福祉課長 国は介護保険地域支援事業から町単独・独自事業とする方向で検討を進めている。優先順位を勘案し検討する必要がある。

▶その他の質問
・学校給食費無償化



奨学金

返還免除制度創設を

具体的に検討中 教育長

問 規則上、町の奨学金返還免除が認められるのはどのような場合か。

教育長 本人死亡と重度障害の場合に限られる。

問 町の人口は、ここ10年で何名減少しているか。

町長 879名減。

問 小中学生の人口は、ここ5年で何名減少しているか。

町長 104名減。

問 転出超過による若い世代の減少をどう考えるか。

町長 大きな課題。Uターン促進に取り組む必要があると考える。

問 Uターンした子への奨学金返還免除制度創設により、Uターン促進につながると考えるが所見は。

教育長 町でも検討中。制度見直しの考えを持っている。

七久保での診療所開設

問 前医師との間で事業承継の協議は行われなかったのか。

副町長 何名か紹介され、声掛けしたが断られた。

問 なぜ来ないと考えるか。

町長 七久保でも飯島でも、医療圏調査を行う。その資料を元に、採算の取れる所に医師が来るというのが実際。



きてネ お医者さ〜ん



◀◀◀ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



与田切公園の指定管理

管理者を変えた理由は

選定委員会で能力があると判断 町長

問 指定管理になって2年間、利用者の変化は。

地域創造課長 コロナ禍ではあるが、7000人で以前と変化はない。

問 戦略会議のメンバー(町長指名)に、新管理者は入っているが、現在の管理者はいない。フェアではない。

応募3者に戦略会議の会議内容を知らせてから、プレゼンを行なったのか。

地域創造課長 会議内容は知らせてないが、町長報告事項は伝えた。

問 新指定管理者にした理由は。

地域創造課長 10月24日に選定委員会を開催し、外部識者・観光戦略会議・教育委員各1人、地元・職員各2人でプレゼンを受け約20項目に点数をつけ高い者に決めた。その後、庁議で審議し能力があると判断した。

問 新管理者になっても地元雇用は守られるのか。

地域創造課長 提案内容では雇用は配慮されている。

自治会費減額と 広報の配布

問 高齢者が増える中、自治会費減額の声が多いが。

地域創造課長 自治会費は町が関与しない。各自治会長へのアンケートから平均経費が把握できたため、情報を共有し検討をお願いした。

問 自治会未加入者に広報の配布を求めるが。

総務課長 広報は町内15カ所に置いてある。町のホームページからも見られる。また、希望者には年間1000円で郵送もしている。未加入世帯に郵送すると年間190万円かかるため、研究をしたい。

▶その他の質問

- ・空き家対策等特別措置法に該当する建物への勧告は

どうするいいじま、どうなる3年後

*実施計画とは、基本構想に基づき、毎年3年分の計画を立て、ある年度に大型事業が重ならないように調整や順番を共有するものです。

例年12月定例会後の全員協議会で、議員に示されます。

基本目標 ① 安全で安心なまちづくり

令和5年度

- ・同報系防災無線操作卓… 5900万円
- ・第2分団詰所駐車場 …… 1040万円
- ・消防団員処遇改善 …… 2100万円/年
- ・循環バス見直し …… 1400万円/年

令和7年度

- ・消防車両更新 …… 3500万円

基本目標 ② 暮らしの環境

令和5年度

- ・温暖化対策補助金 …… 100万円/年
- ・マイナンバーカードの氏名ローマ字化 …… 200万円

令和6年度

- ・プラゴミガイドブック …… 100万円

基本目標 ③

誰もが健康で

令和5年度

新 不妊治療助成金

……………80万円

新 オンライン子育て相談

…………… 0円

基本目標 ④ 産業の創造と振興

令和5年度

- ・企業誘致 …… 1億6450万円

令和6年度

- ・レデースファーム …… 1億6000万円

- ・島河原設計 …… 4300万円

令和7年度

- ・島河原基盤整備 …… 1億円

基本目標 ⑤ 強靱なライフライン

令和5年度

- ・公共住宅給湯器取替 …… 200万円
- ・新浄水場建設調査 …… 250万円

令和6年度

- ・都市計画改訂 …… 330万円
- ・町営住宅除却 …… 3610万円
- ・新浄水場調査 …… 6050万円 (～7年)

令和7年度

- ・都市計画改訂 …… 300万円
- ・都市計画道路用途見直し… 330万円

基本目標 ⑥ 魅力向上

令和5年度

- ・与田切公園再生計画書 …… 2300万円
- ・傘山トイレ、小屋 …… 2000万円

令和6年度

- ・千人塚公園施設整備 …… 1750万円

令和7年度

- ・与田切公園センターハウス R6設計 …… 1000万円
- ・R7建設 …… 9000万円
- ・スライダー撤去 …… 2000万円

基本目標 ⑦ 子どもの元気と学びの力

令和5年度

- ・保育園整備…3700万円・GIGAスクール…480万円/年
- ・教員用学習系端末…146万円
- ・給食センターネットワーク…12万円(R6～ 7万円)
- ・学校体育館床改修…1430万円
- ・田切公民館改修…2000万円・柏木運動場…1800万円
- ・田切本郷運動場改修…910万円

令和6年度

- ・保育園整備…2030万円
- ・柏木運動場…3700万円
- ・B&G体育館改修…5000万円

令和7年度

- ・保育園整備…1300万円
- ・柏木運動場…1億6300万円
- ・本郷公民館改修…630万円・田切運動場照明…4480万円

基本目標 ⑧ 行政基盤づくり

令和5年度

- ・町図電子化 …… 350万円
- ・議場モニター …… 110万円
- ・議場マイク更新 …… 50万円

令和6年度

- ・電子入札 …… 928万円
- ・議場タイマー更新… 100万円

総務産業委員会

産業振興課との協議会

11月4日

現場視察（石曽根工業団地・旧井用水の自動水門・辰巳ヶ沢入線）後、担当課との協議を行った。

問 自動草刈機だけでなく、様々な除草対策を。

答 除草剤やシートを活用できないか提案をしていく。

問 商業施設の誘致状況は。

答 補助支援を含め企業を探している。

農業経営者会議役員との

懇談会

11月4日

懸念事項

- ・資材高騰の影響、後継者問題、機械化など対策が必要。
- ・機械の更新に関する補助を要望したい。
- ・コロナの影響があったが、回復しつつある。
- ・補助金の申請など簡素な方法に変更をしてほしい。
- ・自治会中心の河川清掃を求める。

社会文教委員会

健康推進員会廃止に向けた説明会

10月27日

健康福祉課より健康推進員廃止の説明があった。今後の対応として、各種検診の取りまとめなどは各自治会などへの通知をもって行う。

健康福祉課・教育委員会との協議

11月10日

9月20日に行った民生児童委員との懇談時に出た意見を協議した。

問 委員の安全確保のため2名で行くが、女性だけだと不安がある。

答 委員それぞれで活動しやすい方法を考えてもらいたい。

問 免許返納者への対応と情報がほしい。

答 福祉タクシー事業は、民生委員と共有していく。

問 引きこもりは把握できていない。

答 委員には把握してもらう旨の依頼はしていない。

研修会

上伊那広域管内議員研修会

10月21日

飯島町文化館

「農業ヒーリングが開く地域の可能性について」をテーマに順天堂大学大学院の千葉吉史研究員が講演を行った。

伊南市町村議員研修会

10月26日

中川村文化センター

リニア中央新幹線開業に向けた取り組み状況を南信州地域振

興局内田副局長と東海旅客鉄道(株)水上大鹿分室長が講演を行った。その後、県道松川インター大鹿線半の沢道路改良工事の現場を視察した。

中部伊那（飯島町・中川村・松川町・大鹿村）町村議員研修会

11月24日

飯島町文化館

4町村からの意見書を協議し、県への意見書を決定した。その後、「自治体DXの目指すもの」をテーマに合同会社KUコンサルティングの高橋邦夫氏が講演を行った。

飯島町議会の提案

- ・小規模木質バイオマス発電を活用した森林整備の推進
- ・不登校児童生徒に対して、多様な学習機会の確保のために経済的支援制度の推進

伊南行政組合定例会議

12月22日

昭和伊南総合病院の新病棟建設に関わる基本計画を協議した。

今後の予定

議会全員協議会	2月16日
議会運営委員会	2月16日
3月定例会	3月3日～17日

一般質問・審査での意見 請願陳情その後のゆくえ

追跡
あれ
どうなった

旧統一教会と飯島町議員との関わりは。

（令和4年10月 浜田議員 全協提案p15参照）

その後

全議員に対してアンケートを行った結果、関わりを持った議員はいないことが判明。

いいまち 議会だより モニターのひとこと

第100号 広報紙面に対するご意見

◆表紙(100号記念)

- ・ご活躍をされた初代広報委員長さんがまた脚光を浴び良かった。
- ・もう少し華やかでも良かったのでは。
- ・特集にちなんだ表紙で歴史を感じられてよかった。

◆特集ページ「議会だよりはこうして誕生した」(P2~3)

- ・何でも一番最初に始めることは大変だったろうなと思う。
- ・今後の掲載予定の若い世代のインタビューが楽しみ。
- ・創刊に関わる苦労話はなかなか知る機会がなく良かった。
- ・歴史を感じて良い特集だと思いました。
- ・その時の委員さんの気持ち伝わってくる感じがした。
- ・インタビュー記事や写真、資料が沢山でわかりやすいページでした。

◆決算評価(P5)

- ・衣料品やスーパー・ドラッグストアの誘致なしは残念。
- ・産業振興がやっぱり弱い。
- ・文字・評価数の大きさ等見やすく、わかりやすかった。
- ・数字の算出の仕方や()内の数字と評価数の関連がわからなかった。
- ・「令和3年度の…」見出しがセンセーショナルですね。「異常」の根拠をもう少しわかりやすく。
- ・点数で見える化して評価するのは、わかりやすい。
- ・「71.5点」は各項目の数字を足すとなるのでしょうか？総合点の出し方が不明。

◆定例会(P6~P11)

- ・不登校児童に対しての多様な学習機会の確保に期待したい。みんなで学習できない子どもが増えている、町全体で支えて欲しい。
- ・問いと答えの文字の濃さが違うことでわかりやすかった。
- ・危険な空き家で老朽化しているにも関わらず見送ったのはなぜかわからない。
- ・レディースファームとは、農業主婦の支援でしょうか？わかりにくい。
- ・レディースファーム計画をわかりやすく特集してほしい。
- ・「あれどうなった」が次も掲載されることを注目しています。

◆一般質問(P12~P17)

- ・地域おこし協力隊の人数が減っていたんですね。「他にお願ひするようなミッションがない」とのことですが、不登校児童の問題等をお願いするとかはできないのか。
- ・議員と町長の問答が町を少しでも良くしたいとの思いがこもっていて良かった。
- ・横文字が多く理解できる人は良いのですが、DXやICTなど何のことかわかりません。
- ・新防災対策の検討があることを知りほっとしましたが、具体的な計画や現在の準備物や対策を知りたい。

◆報告・予定(P18)

- ・町内で起業する方が増え、商工会に入って活躍してくれることを願います。
- ・各役員の印象がそのまま町民の意見だと共感が持てて良かった。
- ・建設水道課との協議会の問答は「自治会からの問いに対しての議員の答え」なのか、「議員から町へ対しての問い」なのかがわからなかった。
- ・視察や懇談など様々な活動をされていることがわかる。
- ・町の文化財の保護や現場の視察をしてください。

◆モニター・町民の声(P19~P20)

- ・モニターを1年続けて町の行政の動きが理解でき、やっと自分の意見が書けるようになってきました。意見を言いづらい方もモニターをやれば、こうやって伝えることができるので、是非多くの人にモニターをやってもらいたい。
- ・「いいじま健康マルシェ」素敵なイベントですね。是非続けて欲しいです。
- ・コロナ禍の中、森林に親しむ写真や木登りの写真が良かった。
- ・勉強不足なんですけど、SDGsの日本語訳がわかりません。
- ・きちんと声を汲み上げて記載して頂きたいと思いました。

◆全体の印象

- ・自分の関心が多い内容だったので、読みごたえがあった。
- ・全体的に字も大きく紙面が以前よりすっきりした感じです。
- ・どこを撮った写真かわからなかったり、傷みの激しい公用車のように傷んでいる所を大きくしてあればわかるため、わかりやすくして欲しい。
- ・毎回工夫したページがあって配布されるのが楽しみです。

◆ご意見・今後取り上げてほしい内容など

- ・町で活躍されている方々をもっと掲載し、町の良さを取り上げて活性化を図り、町全体で前向きになれるような情報発信を願っています。
- ・高齢化に向けての対策を取り上げて欲しい。
- ・レディースファームと空き家対策を取り上げて欲しい。

◆広報誌へのご意見・ご要望

- ・改めて議会だよりをHPより見直したが、時期に見合った内容をわかりやすく議論していただきたいと思います。
- ・以前よりかなり見やすく、親しみが持てるようになってきたと思います。
- ・有線放送やテレビ、パソコンを開いて見れない方も多いと思うので広報紙の役割はとても大きいと思います。
- ・コロナ対応への要望に対する町の回答(P11) PCR検査機関の周知に対する回答が「県のホームページに掲載されている」では、みんなが見れるわけではないのに、切り捨てるような回答である。回覧で回すとか各戸配布したって良いのではないかな。

◆議会に対してのご意見・ご要望

- ・コロナ批判に負けないでほしい。
- ・町を盛り上げる(飲食店の利用)は大切です。
- ・議会と町民との意見交換の中で、多くの町民の意見を町へ反映し、住みやすい町にしてほしいです。



第101号に対するご意見や、町へのご要望は…

左のQRコードを読み込んでいただくとアンケートの画面になりますので町民の皆様の声をお聞かせください。

町民の声を 議会へ

このページは町民の皆様に取材協力をお願いして、町政や議会への意見や感想を掲載しています。

今回は、「たまりば」Projectのリーダー
ささき りえ
佐々木理絵さんに登場いただきました。

安心して集える『たまりば』を目指して

町内の地域づくりや居場所づくりのお手伝いをしたいと思い、始動したばかりの「たまりば」Project。年齢、性別、環境に関係なく、枠のない共生の場として、安心して集まれる場所を目指して活動しています。

広小路にある「喫茶もあい」では子育て中の親御さんと小さな子供たちに向けて読み聞かせイベントを行いました。キッズスペースがあるので読み聞かせを楽しんだ後にはおもちゃで遊び、親御さんたちは喫茶メニューを注文してゆっくりした時間を過ごしてもらいました。

また七久保北村にあるシェアハウス「みんなの家まつだ屋」を「たまりば」にすることも。ここは古き良きおばあ



おとぎの世界へ「ようこそ!」

ちゃん家のような一軒家ですので、世代問わず『なんだかホッとするね』と言われます。大広間を活用してお子さんたちが思い切り遊べるようにトランポリンやおもちゃ、絵本、中高生も楽しんでもらえるように読み物もたくさん用意しました。



何から読む?

お菓子作りやおはなし会、広い畑をフィールドに「大豆まきから味噌づくりまで」の総合学習を進行中です。



大きくな〜れ

利便性のいい「喫茶もあい」とホッとできる場所「みんなの家まつだ屋」を拠点に、外に出るきっかけとなるような小さなイベントをこれからも不定期開催していく予定です。

「たまりば」は多世代交流を目的としていますので、例えば子供たちを対象にした企画でも、交流したいという気持ちがある方であればぜひ参加して頂けますのでお気軽にお越しください。



おいしいお味噌に

町や議会に望むこと

飯島では居場所づくりをしたいと動いている人たちがたくさんいます。色んな人の『たまりば』がいろいろな場所にあったらもっと住みやすい飯島になるのではないかと感じています。

議会だより

クイズ



〈問題〉行政無線操作卓改修業務
限度額は?

〇〇〇〇万円

ヒントは
11ページ

正解者5名様にいいちゃん商品券進呈

(締切は3/15、発表は発送をもってかえさせていただきます)

応募要項

住所・氏名・年齢・解答とご意見などをご記入のうえ
ハガキ・FAX・いいちゃんポストで、飯島町
議会事務局 議会だよりクイズ係宛まで

発行責任者／議長 折山 誠

編集委員／◎片桐・○久保島・浜田・吉川・星野・堀内

あなたの声を議会だより ☎0265(86)3111 内線230 FAX.86-4395 E-mail: iijima-gikai@cek.ne.jp

いいじままち 議会だより 101号

いいじままち議会だより

第101号

発行・飯島町議会

〒399-1379

長野県上伊那郡飯島町飯島2537番地

編集・議会広報委員会

印刷・(株)宮澤印刷